

磨かれた 熟練の技



三陽アキュラシー

水戸祥登さん

父の跡継ぎ、『創造業』を目指す

の腕を磨いていった。水戸さんは自らを技術者と呼ぶ。「加工だけでなく図面も書け、材料や手がける製品も自分で分かる技術者を目指している」。生産現場の7人に対する指導を通じ、狭い範囲の職人ではなく技術者になることを薦める。2005年には大阪市より、総合的なモノづくり技術に精通する「大阪テクノマスター」に認定された。厚さ1mmのコンクリートで強い地盤を持つ現在の工場内は、超精密加工を実現する約25台の工作機械がずらりと並ぶ。そして15年3月中旬に最

く」と水戸さんは意気込む。産業機械や食品機械の関連など、同社へ開発案件の依頼は増えている。「この会社に頼めば、不可能を可能にしてくれる」という期待に応えていた。顧客の困りごとを解決する『創造業』を目指した、水戸さんの挑戦は続く。



城北工範製作所
杉田一男さん

精密加工「NC機に負けない」

と」と言い切る。必要な治工具をつくり、職場の若手に配ることもあるという。「いろいろな機械を使わせてもらえた。加工方法をあれこれ知つていれば、顧客にアドバイスもできる。これが何よりの財産」と目を細める。

同社は60歳定年制だが、杉田さんを含めて定年を過ぎた6人が働き続けている。どんなワークをどう製作するかにもよるが、NCC機とマニユアル機の使い分けが有効だ。

「NCC機械は近年、高精度化しているものの、最終仕上げとなると、まだまだ人の手が生きる。トラブルを回避できる方策を予測し、耳や目を使つて削る量を変えたり、振れやいびつが感じられるところではハンドルをゆっくり回し

たりする」という。

杉田さんは若いころ、先輩職人の技能を盗み見て育つた。「モノづくりが好きで、寝床で図面片手に、明日の仕事をの段取りを考えるのが至福の時間」。塚原武洋社長は「現場を知っているだけでもいい。工程全体を見渡す、ものとらえ方は若手の良いお手本」と後進指導に期待をかけれる。

事業内容＝各種鋼材・セラミックの精密機械加工、試作・量産の設計・製造所
在地＝栃木県宇都宮市　社長＝塚原武洋氏　電話＝028-673-2356　資本金＝2500万円　従業員＝約40人　設立＝1953年6月



伊藤精密工具製作所

坂野鉱一さん

高精度ゲージ、不可能を可能に

る。加工した際、熱で材料が変形することもあり、難しい作業だ。そこで、坂野さんは変形することを念頭に置きながら、チャッキングの方法、平面研削や内面研削など研削の順番を変えたり、材質を見極めて使う砥石を選んだり、長年の経験を生かして対応している。

他社では難しく不可能と同様に、持ち込まれたゲージの製作にも坂野さんは挑戦し、要束通りに仕上げた。こうしたことから、坂野さんの技術力や姿勢は若手の人材にとって手本となり、また大きな刺激となつている。坂野さんも積極的に若手人材にアドバイスを行つている。

困難にあたつたときには、部署や担当は関係なく、全員でどうするか知恵をしぼり、意見を交換しながら対処することが重要」（同）である。坂野さんは自身もこうして技術を磨いてきた。

坂野さんの楽しみは年1回の海外旅行で、そのために「長く勤めることが目標」（同）だ。楽しみを持つことは仕事のモチベーション向上にも役立つと坂野さんは笑う。

事業内容＝ゲージ、治工具の製造　所在地＝名古屋市中川区　社長＝伊藤政憲氏　電話＝052・361・7537　資本金＝2000万円
従業員＝25人　設立＝1927年10月

SUGINO

内燃機部品の「機械加工から精密洗浄まで」連係対応

例えば、シリンダヘッドなどの製造工程間口スが節減できます。

例えば、シリンダヘッドなどの製造工程間ロスが節減できます。

#30 マシニングセンタ
Self-Center™ H15-LX

- 類まれなる高剛性 … #30ながら#40クラスの剛性
 - 必要十分な加工エリア … 4気筒シリンダヘッドに対応したロングストローク
 - 省エネ & 省スペース … 消費電力・設置面積を低減したエコマシン
 - 高速マシニング加工 … 高剛性ボディと軽量な移動体のコンビネーション

 CNCロボットハンド形 高効率洗浄マシン
JCC 503 Bobo™

- 次世代型複合洗浄機能 ・・・ 水中キャビテーションから高圧バリ取りまで
すべての洗浄機能を集約
 - 小さく狙って大きく洗う ・・・ 水中衝撃波動で強力・精密洗浄
 - モジュール思考 ・・・ 高速移動のCNCロボットハンドによる自動化対応